



市町村名：水沢市
学校名：水沢市立東水沢中学校
担当者名：岩淵 誉子

【学校栄養職員の協力により、食品添加物の過剰摂取について指導した事例】

<b>教科名等</b>	技術・家庭科				
<b>単元名等</b>	食材にこだわる ～表示から加工食品を知ろう～				
<b>取組学年</b>	1 学年	<b>取組時期</b>	6 月～ 7 月	<b>毎年実施の有無</b>	無
<b>取組内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校栄養職員と T.T での授業を行った。</li> <li>・ 食品添加物について必要性和危険性の両方を知らせた。</li> <li>・ 特に、着色料等について着目し、実際の食品（ハム）で添加物の入っているものと入っていないものとの比較（食べ比べ）をした。</li> <li>・ 具体的な食品添加物の説明や体内での働き・影響など、栄養職員としての専門的な知識を生かし、写真や紙板書等を利用して生徒にわかりやすく説明した。</li> <li>・ できるだけ食品添加物を摂らないためにどうしたらよいかを考えさせ、発表させた。全く摂らない事は不可能に近いので、体内にできるだけ蓄積させない工夫を補足説明した。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>これからの生活に生かせる事柄を確認し、まとめて考えて選択しながら</p>  <p>栄養職員がわかりやすく説明</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>ハムを食べ比べ</p> <p>とした。さらに、既存の知識を生かし、自分でしていくことがよりよい生活を送ることにつを伝えた。</p> </div> </div>				
<b>本取組を行っている理由</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の健康や命にかかわる「食」について、自分で考え、選ぶのだという意識を持たせるとともに、そのための知識を学ばせたかったため。</li> <li>・ 実際の生活に生かすため、具体的で印象に残る授業にしたかったため。</li> <li>・ 食品添加物について、こわい印象ばかり植え付けることなく、健康を守るために自分でもできそうだと、やってみようという思いを持たせたかったため。</li> </ul>				